

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所属・職・氏名	小野市立河合中学校 教諭 友定 聖征	研究グループ名 零余子の会	37
-------------	-----------------------	------------------	----

研究テーマ分類番号 (7)

(1) 研究テーマ

数学的な思考力を育成する授業づくり

(2) 研究経過及び具体的な取組

本研究では、児童生徒の数学の力、とりわけ数学的な思考力を育成するための授業をどう行なっていけばいいかを協議しながら追及する。

大きな研究の柱は、次の2点である。

- ・生徒の数学に対する興味関心を高め、数学的な思考力を高めるために、高校の講師による出前授業を実施する。
- ・生徒の数学的な思考力を伸ばすために、教材研究や授業の構造について工夫した授業研究を行い、互いの授業を高め合う。

これまでの取組は、以下のとおりである。

7月16日	出前授業	中1, 2	「確率」	講師	小野高等学校教諭
9月2日	授業研究	中2	「式と計算」	授業者	河合中学校教諭
10月24日	出前授業	中3	「標本調査」	講師	小野高等学校教諭
11月14日	授業研究	中1	「変化と対応」	授業者	河合中学校教諭
11月17日	授業研究	中3	「図形と相似」	授業者	河合中学校教諭
12月2日	授業研究	中1	「変化と対応」	授業者	小野南中学校教諭

出前授業と授業研究とを、計画的にほぼ月に1回実施してきた。とくに、高校の講師の出前授業は生徒に好評である。

今後も、生徒の興味関心と授業力の向上を目指し、いくつかの出前授業や授業研究を計画している。